品質保証だより

2022 May 5

今月のお知らせ

加工食品に使用されている原材料の産地は、一部の加工食品のみに表示していました。新たな加工食品の原料原産地表示として、2017年9月1日から、日本国内で製造、加工されたすべての加工食品について、原料原産地の表示を義務付ける表示制度が始まっています。（2022年3月31日までは食品メーカー等の準備期間）前回は、新たな加工食品の原料原産地表示制度のポイントや、表示方法の原則となる、国別重量順の表示をお知らせしましたが、今回は国別重量順の表示をもう少し詳しくお知らせします。

一番多い原材料が生鮮食品の場合は、その産地が表示されます。

●産地が1か国の場合の表示例

名　　称　ウインナーソーセージ
原材料名　豚肉（国産）、豚脂肪…

●産地が2か国の場合の表示例

名　　称　ウインナーソーセージ
原材料名　豚肉（国産、デンマーク産）、豚脂肪…

国産、デンマーク産の順で表示されていますので国産の方がデンマーク産よりも多く使用されています

●産地が3か国以上の場合の表示例
（全ての国を表示する場合）

名　　称　ウインナーソーセージ
原材料名　豚肉（国産、デンマーク産、アメリカ産、カナダ産）、豚脂肪…

●産地が3か国以上の場合の表示例
（3か国目以下をその他と表示する場合）

名　　称　ウインナーソーセージ
原材料名　豚肉（国産、デンマーク産、その他）、豚脂肪…

3か国以上の場合、多い順に2か国を記載し3か国目以降はまとめて「その他」と表示される場合もあります

商品検査レポート

3月に実施した商品検査の結果をご案内します。

微生物検査	検査数 955	特に問題となる商品はありませんでした。

		主な検査項目	食品添加物	簡易農薬	畜種判定	残留農薬※	ヒスタミン	カビ毒	放射性物質
理化学検査	検査数 246		28	32	7	3	49	14	19

※外部検査機関へ依頼

毎月の検査結果は HP にも記載しています。
https://www.naracoop.or.jp/goods/letter/koedayori.html